

1 館名・所在地一覧

図書館名	所在地	電話番号	FAX
広島市立中央図書館	〒730-0011 広島市中区基町3番1号	082(222)5542	082(222)5545
広島市こども図書館	〒730-0011 広島市中区基町5番83号	082(221)6755	082(222)7020
広島市立中区図書館	〒730-0812 広島市中区加古町4番17号	082(248)9300	082(247)8447
広島市立東区図書館	〒732-0055 広島市東区東蟹屋町10番31号	082(262)5522	082(264)2610
広島市立南区図書館	〒732-0816 広島市南区比治山本町16番27号	082(251)1080	082(252)4120
広島市立西区図書館	〒733-0013 広島市西区横川新町6番1号	082(234)1970	082(295)9287
広島市立安佐南区図書館	〒731-0122 広島市安佐南区中筋一丁目22番17号	082(879)5060	082(879)8536
広島市立安佐北区図書館	〒731-0221 広島市安佐北区可部七丁目28番25号	082(814)0340	082(814)0604
広島市立安芸区図書館	〒736-8508 広島市安芸区船越南三丁目2番16号	082(824)1056	082(824)1057
広島市立佐伯区図書館	〒731-5128 広島市佐伯区五日市中央六丁目1番10号	082(921)7560	082(924)0742
湯来河野閲覧室	〒738-0601 広島市佐伯区湯来町大字和田353番地の1	0829(40)4005	0829(83)0134
広島市まんが図書館	〒732-0815 広島市南区比治山公園1番4号	082(261)0330	082(262)5406
あさ閲覧室	〒731-0154 広島市安佐南区上安二丁目30番15号	082(830)3675	082(830)3676
広島市映像文化ライブラリー	〒730-0011 広島市中区基町3番1号	082(223)3525	082(228)0312

2 開館時間・休館日

(平成30年4月1日現在)

図書館名	開館時間	休館日
中央図書館	火曜日～金曜日 午前9時～午後7時	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日(8月6日に当たるときは開館。また、祝日法の休日(以下「休日」という。)に当たるときも開館) ・休日の翌日(ただし、土・日・月曜日・休日に当たるときは、その直後の平日) ・図書整理日(奇数月の末日。ただし、土・日・月曜日に当たるときは直前の金曜日)
	土曜日・日曜日・休日・平和記念日(8月6日) 午前9時～午後5時 (7月及び8月は 午前9時～午後6時)	
こども図書館	午前9時～午後5時	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始(12月29日～1月4日(ただし、1月4日が月曜日に当たるときは、1月5日まで))、特別整理期間(1年を通じ7日以内)
区図書館(8館)	火曜日～金曜日 午前9時～午後7時 土曜日・日曜日・休日・平和記念日(8月6日) 午前9時～午後5時	
佐伯区図書館 湯来河野閲覧室	火曜日～金曜日 午前9時～午後6時	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日(8月6日に当たるときは開館。また、休日に当たるときも開館) ・休日の翌日(ただし、土・日・月曜日・休日に当たるときは、その直後の平日) ・年末年始(12月29日～1月4日)
	土曜日・日曜日・休日・平和記念日(8月6日) 午前10時～午後5時	
まんが図書館 あさ閲覧室	午前10時～午後5時	
映像文化ライブラリー	火曜日～土曜日 午前10時～午後8時	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日(8月6日に当たるときは開館。また、休日に当たるときも開館) ・休日の翌日(ただし、土・日・月曜日・休日に当たるときは、その直後の平日) ・年末年始(12月29日～1月4日)
	日曜日・休日・平和記念日(8月6日) 午前10時～午後5時	

3 沿革

西暦	年	月	内 容
1920	大正	9 年 10 月	浅野長勲氏、浅野長晟広島入城 300 年を記念して、図書館建設の旨新聞発表
1921		10 年 12 月	泉邸（縮景園）内に図書館事務所を設置
1926		15 年 3 月	小町に浅野図書館竣工（5 月 4 日落成、11 月 28 日開館式、12 月 5 日一般閲覧開始）
		5 月	皇太子殿下、浅野図書館を視察
1931	昭和	6 年 10 月	広島市に寄贈、広島市立浅野図書館の発足（1 日）
1935		10 年 10 月	広島市立浅野図書館を広島県中央図書館に指定（広島県告示第 777 号）
1945		20 年 8 月	原爆により焼失（疎開の貴重書を除く）、職員 15 名のうち 4 名死亡
1946		21 年 10 月	山陽文徳殿（比治山）で業務開始（1 日）
1949		24 年 5 月	アメリカ合衆国からベル博士を通じ、絵本等 1,500 冊受贈
		6 月	小町に復帰開館（12 日）
		7 月	広島市立児童図書館条例公布 広島市立児童図書館を広島市立浅野図書館内に併設開館
1950		25 年 1 月	米国ロサンゼルス市南加広島県人会から児童図書館建設費寄贈の申出
		5 月	米国ロサンゼルス市南加広島県人会から児童図書館建設費 400 万円受贈
1951		26 年 10 月	「広島市立浅野図書館和漢図書目録」の発行
1952		27 年 11 月	基町に広島市児童図書館竣工
1953		28 年 10 月	図書館新築のため山陽文徳殿（比治山）に移転（25 日・開館 11 月 8 日）
		12 月	基町に広島市児童図書館落成（22 日）
1954		29 年 4 月	館外個人貸出の開始 1 人 1 冊・4 日間〈児童図書館〉
		10 月	貸出文庫に配本開始〈児童図書館〉
1955		30 年 2 月	国泰寺町に新館開館（20 日）
1956		31 年 10 月	館報「広島市立浅野図書館だより」第 1 号の発行（謄写刷り）
1957		32 年 6 月	第 1 回郷土史講座の開催
		7 月	貸出文庫に配本開始（宇品・中山・西蟹屋・南段原・南観音・南千田）
1959		34 年 1 月	小田文庫の寄贈（572 点・27 日）
		5 月	館外個人貸出の開始（1 人 1 冊・1 週間）
1960		35 年 5 月	三重吉顕彰会より雑誌「赤い鳥」他 164 冊受託（25 日）
		6 月	「三重吉文庫」の開設（1 日） 小田文庫資料の寄託（1,897 点・1 日）
1961		36 年 11 月	原爆資料室・郷土資料室の開設（1 日）
1963		38 年 6 月	中央大学通信教育文庫を開設（1 日）
1964		39 年 10 月	「広島市立浅野図書館蔵古書目録」の発行
		11 月	移動図書館車「ともはと 1 号車」の巡回開始（5 日）〈児童図書館と共同〉
1966		41 年 4 月	「子どもの心を育てる良書目録」の発行 以後隔年発行〈児童図書館〉
1968		43 年 6 月	巡回文庫車「こぼと号」の巡回開始〈児童図書館〉
1969		44 年 3 月	「広島市立浅野図書館蔵郷土資料目録」の発行
1973		48 年 9 月	貸出冊数を 1 人 4 冊・期間 14 日以内に変更

西暦	年	月	内 容		
1973	昭和 48 年	11 月	移動図書館車「ともはと2号車」の巡回開始(1日)		
1974	49 年	3 月	「広島市立浅野図書館略年表」の発行		
		5 月	基町に広島市立中央図書館竣工(開館10月27日)		
1975	50 年	10 月	館報名称を「中央図書館だより」に変更 マイクロシステムの導入及び複写サービスの開始		
		3 月	「冊子体蔵書目録(第1巻)」の発行		
		11 月	広島市立図書館協議会の設置(第1回開催12月16日)		
1976	51 年	3 月	「冊子体蔵書目録(第2巻)」の発行 以後7巻まで隔年発行(6・7巻は電算処理により発行)		
		10 月	移動図書館車「ともはと3号車」の巡回開始(1日)		
1977	52 年	4 月	「ともはと」活動の児童図書館分を中央図書館へ移管		
		8 月	浅野文庫(収蔵庫)増築工事に着手(29日)		
		11 月	山田節男文庫の寄贈(2,955点・29日)		
1978	53 年	3 月	山田節男貴重資料の寄託(洋書11点)		
		7 月	貸出冊数を1人3冊2週間に変更<児童図書館>		
1979	54 年	3 月	「広島市立中央図書館蔵広島資料目録」の発行		
1980	55 年	2 月	広島市こども図書館新築竣工(開館5月1日)		
		3 月	東城浅野家文書の寄託(787点)		
		4 月	政令指定都市昇格 組織改正 管理課、館内奉仕課(資料係、館内奉仕係)、館外奉仕課の3課2係制とする<中央図書館> 館外奉仕活動一元化(こばと号・ともはと号の統合)		
		5 月	館報の名称を「図書館だより」に変更		
		8 月	館報「こども図書館」の創刊<こども図書館>		
		11 月	児童文化講座(第1回)の開催<こども図書館>		
		12 月	「広島市立中央図書館蔵山田節男文庫目録」の発行		
		1981	56 年	1 月	広島市図書館網整備基本計画策定
				4 月	貸出冊数を1人4冊、団体貸出は40冊に変更<こども図書館>
		1982	57 年	2 月	法政大学通信教育文庫の開設(26日)
				3 月	中央図書館二期工事竣工
				4 月	国際資料室、対面朗読室(1階)、自由閲覧室B(2階)を設置 広島市映像文化ライブラリー併設(開館5月1日)
5 月	対面朗読奉仕の開始(昭和62年10月27日から全館開始)				
8 月	地域文庫戸坂新町会館開設(地域文庫事業の開始)				
1983	58 年	3 月	コンピュータ・オンライン・システム開発(第1次・5月稼働) 広島市立比治山公園青空図書館(閲覧所)竣工(開館5月1日) 広島市立安佐北区図書館(分館)竣工(開館5月7日)		
		4 月	組織改正 管理課(管理係、資料係)、奉仕課(館内奉仕係、館外奉仕係)の2課4係制とする<中央図書館>		

西暦	年	月	内 容		
1984	昭和	59 年 3 月	広島市立東区図書館（分館）竣工（開館5月12日）		
		10 月	中央図書館 10 周年記念誌「くらしと図書館」の発行		
		12 月	広島市立安佐南区図書館（分館）竣工（開館60年2月16日）		
1985	60 年	4 月	貸出冊数を1人4冊から5冊に変更くども図書館>		
		10 月	「子どもたちへ原爆を語りつぐ本」の発行くども図書館>		
1986	61 年	3 月	「広島市の図書館（第1集）」の発行		
		4 月	郵送貸出奉仕の開始く中央図書館・くども図書館>		
		10 月	対面朗読サービス奉仕者研修会の開始		
1987	62 年	1 月	広島市国連寄託図書館の開設（22日）		
		3 月	「広島市の図書館（第2集）」の発行		
		10 月	広島大学附属図書館との相互貸借制度開始 広島文学資料室の開設（16日）		
1988	63 年	3 月	広島市立佐伯区図書館（分館）竣工（開館5月14日） 「広島市の図書館（第3集）」の発行 「松斎梅譜」の復刻刊行 「広島市立中央図書館蔵広島資料目録（第2集）」の発行 「児童文化関係所蔵図書目録Ⅰ」の発行くども図書館>		
		10 月	利用者用端末機の設置く中央図書館>		
		12 月	カセットブック郵送貸出の開始く中央図書館>		
		1989	平成 元年	2 月	朗読読書会開始く中央図書館>
				3 月	「都志見往来日記・同諸勝図」の復刻刊行
				4 月	土・日曜日の開館時間の延長（午後3時を午後5時まで） コンピュータ稼動くども図書館> 貸出冊数4冊を5冊に拡大 雑誌入力システムの運用開始
1990	2 年	5 月	複写サービスの開始くども図書館・青空図書館>		
		9 月	広島市立西区図書館（分館）竣工（開館10月28日）		
		3 月	「広島城下町絵図集成」の復刻刊行		
		4 月	コンピュータ稼動く青空図書館> ファクシミリ設置く中央図書館・区図書館>		
		5 月	館報の名称を「としょかんだより・くども版」に変更くども図書館>		
		6 月	広島市立南区図書館（分館）竣工（開館7月7日）		
1991	3 年	7 月	メール専用車両（旧ともはと2号）の運行開始		
		9 月	広島県立図書館とのコンピュータ・オンライン検索サービスの開始		
		10 月	カセットブック郵送貸出の開始くども図書館>		
		12 月	広島市立中区図書館（分館）竣工（開館3年1月26日）		
1991	3 年	1 月	文化・スポーツ情報端末機の設置		
		3 月	「広島市の図書館（第4集）」の発行		

西暦	年	月	内 容
1991	平成	3 年 3 月	洋書入力システムの開発
1992		4 年 3 月	「山県草木志」の復刻刊行
		4 月	図書の現地装備を開始<区図書館>
1993		5 年 1 月	「広島市立図書館蔵力セットブック点字目録ー平成 4 年 4 月 1 日現在ー」の発行
		4 月	移動図書館車「ともはと号」の巡回を中央図書館に一元化 配本、メール業務の見直し及び運行委託業務を中央図書館に一元化
1994		6 年 3 月	「香川家文書」のうち関東下知状ほか 6 点が広島市指定重要有形文化財に指定される
		4 月	郵送貸出奉仕の対象者を拡大<中央図書館・こども図書館>
1995		7 年 4 月	組織改正 管理課、事業課（館内サービス係、地域サービス係）の 2 課 2 係制とし、管理課資料係分掌事務を事業課に移管<中央図書館>
		6 月	「子どもたちへ原爆を語りつぐ本 総集版」の発行<こども図書館>
		7 月	「広島市立図書館所蔵原爆資料目録」の発行
		11 月	除籍図書の無償譲渡事業「本のリサイクル・フェア」の開始（以降毎年 1 回）
1996		8 年 7 月	利用者用端末機の設置<こども図書館・区図書館各 1 台> 利用者用端末機の増設<中央図書館 2 台>
		10 月	読書週間 50 周年記念講演会「『父と暮せば』を執筆して～ヒロシマの心を描く～」 （講師：井上ひさし）の開催<31 日、南区民文化センター>
		12 月	比治山公園青空図書館（閲覧所）の閉館（1 日）
1997		9 年 4 月	月末整理日を図書整理日に改め、土・日・月曜日に当たるときは直前の金曜日とする <こども図書館を除く>
		5 月	比治山公園青空図書館を改装し、広島市まんが図書館（分館）開館（1 日）
1998		10 年 3 月	福祉環境基準整備工事完了<中央図書館・区図書館、工期：平成 9 年 5 月 28 日～平成 10 年 3 月 31 日>
		4 月	広域貸出サービスの開始（広島広域市町村圏振興協議会を構成する自治体住民に対し、広島市、大竹市、廿日市市、海田町、大野町の図書館が広域貸出サービスを行う）
		12 月	おもしろその年まんが大賞の募集開始<まんが図書館>
1999		11 年 5 月	広島市まんが図書館あさ閲覧室（附属施設）開館（1 日）
		7 月	ホームページの開設（1 日）
		9 月	中央図書館 1 階に移動書架設置
		10 月	ひろしま文化施設ジョイント事業の開始<文化財団全施設> 図書館ボランティア養成講座の開始
		12 月	予約・リクエストのファクシミリによる受付開始（21 日）
2000		12 年 10 月	2000 年子ども読書年記念 企画展「よみがえる『ぎんのすず』の世界ー戦後の広島から発信された児童文化ー」の開催（11 日～11 月 29 日） 中央図書館 3 階参考閲覧室に BDS（貸出手続確認装置）を設置（31 日）
		12 月	広島市立安芸区図書館（分館）竣工（開館 13 年 3 月 17 日）
2001		13 年 4 月	広島広域市町村圏振興協議会の廃止（1 日）、同地域での広域貸出サービスは継続
2002		14 年 4 月	祝日開館の開始<中央図書館・区図書館>

西暦	年	月	内 容
2002	平成 14 年	5 月	21 世紀広島市図書館計画検討委員会の設置 (30 日)
		10 月	ひろしま図書館まつりの開始
		11 月	本の交換市の開始 (1 回/年)
2003	15 年	1 月	「まちの図書館化」をめざして-21 世紀広島市図書館計画の提言-の授受 (10 日)
		9 月	映画監督 新藤兼人氏 (広島市名誉市民) の文化勲章受賞を記念し、「新藤兼人展」を開催 (11 日~28 日)
2004	16 年	3 月	広島市立図書館資料収集方針を策定 (広島市立中央図書館資料収集要綱、広島市こども図書館資料収集要綱の改訂)
			「広島文学資料目録」の発行
2005	17 年	1 月	広島市立図書館新コンピュータシステム (インターネットを利用した市立図書館蔵書の検索・予約システム等の構築) 稼動 (5 日)
			インターネット用端末機の設置 (中央図書館 4 台・こども図書館 1 台・区図書館 10 台)
		4 月	佐伯郡湯来町との合併により、湯来町河野図書館を広島市立佐伯区図書館湯来河野閲覧室として開設 (25 日)
		7 月	被爆 60 周年記念事業「原爆・平和の本を読み語りつぐ事業」の開催 中央図書館：被爆文献初期作品展 (16 日~8 月 31 日) こども図書館：原爆を語りつぐ本の展示 (1 日~8 月 31 日) 子どもたちが原爆を語る朗読の会 (31 日)
		11 月	自由閲覧室 B にビジネス支援情報コーナーを設置 (1 日) コンピュータ活用講座の開始 (23 日) 中央図書館及び映像文化ライブラリーの天井部分の吹付材にアスベストを含有していることが調査の結果判明 (2.5%及び 3.8%)
2006	18 年	4 月	指定管理者による管理運営実施 指定管理者：(財)広島市文化財団 指定期間：平成 18 年 4 月 1 日~平成 22 年 3 月 31 日 子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰<こども図書館>
		9 月	広域貸出サービスを 11 市 12 町に拡大 (呉市、竹原市、三原市、東広島市、安芸高田市、江田島市、岩国市、柳井市、安芸太田町、北広島町、府中町、熊野町、坂町、大崎上島町、世羅町、周防大島町、和木町、上関町、平生町) 自由閲覧室 A に闘病記コーナーを設置 (2 日) 「杉村春子生誕 100 年記念事業」の開催 (23 日~10 月 29 日 協力：文学座) (別途、映像文化ライブラリー主催事業として、「生誕 100 年杉村春子特集」を開催し、出演映画 26 本を上映 (13 日~10 月 29 日))
		12 月	中央図書館及び映像文化ライブラリーアスベスト除去工事 (20 日~平成 19 年 5 月 31 日) (中央図書館は、部分閉館により開館継続)
2007	19 年	4 月	休館日の一部変更 (休日の月曜日及び 8 月 6 日の開館、図書整理日の奇数月のみへの変更 11 日/年→6 日/年、5 月の 3 連休の振替臨時休館の廃止、中央図書館の特別整理期間の減 11 日→7 日)
		6 月	新規登録増大キャンペーンを全館で開催 (ハノーバー庭園)

西暦	年	月	内 容	
2007	平成 19 年	8 月	「広島市立図書館メイト」の設立（4日）	
		9 月	無線LANコーナーの設置（14日）〈中央図書館〉	
		10 月	「ビジネス相談会」の開始（以降毎月1回）	
			広島文学資料室開室 20周年記念事業の開催	
			中央図書館アスベスト除去工事（29日～平成20年3月26日） （参考閲覧室の業務をセミナー室で実施）	
12 月	期限切れ雑誌の提供開始〈中央図書館、以降隔月開催〉			
2008	20 年	4 月	休館日の一部変更（休日の月曜日の振替休館水曜日の減） ビジネス支援及び高齢者福祉支援のための図書資料を充実 市立図書館全館で「宮沢賢治ワールド」を開催（初めて市内の書店11店と連携）	
		5 月	広島市読み聞かせボランティアネットワーク事業の開始（名称：「広島市・ほんはともだちネットワーク」と決定し公開シンポジウム等の開催）〈こども図書館〉	
		6 月	鈴木三重吉「赤い鳥」刊行90周年記念事業の開催	
	7 月	中央図書館の開館時間の延長（7、8月の土曜日・日曜日・祝日・8月6日を午後6時まで）		
	9 月	広島市立大学附属図書館、広島大学図書館へのメール便の運行開始（18日）		
	10 月	読書フォーラム「広島発！活字の底力」記念講演会（講師：重松清）を中国新聞社と共催で開催〈中央図書館〉		
		ICTタグ連携システムの本稼働開始（自動貸出機、BDS等）〈まんが図書館・あさ閲覧室〉		
	11 月	学校支援図書セットの貸出開始 20テーマ30セット（1セット約30冊）〈こども図書館〉		
	2009	21 年	1 月	学校図書館支援講座の開始〈こども図書館〉
			2 月	「おもしろその年まんが大賞」10周年記念誌の発行〈まんが図書館〉
			3 月	『ほんはともだち』のデータベース化（1984年～2006年隔年刊行の12冊分）〈こども図書館〉
闘病記コーナー開設 2周年記念事業の開催				
移動図書館車「ともはと号」の更新				
Web広島文学資料室「鈴木三重吉と「赤い鳥」」の公開				
4 月			ビジネス支援及び高齢者福祉支援のための図書資料を充実	
			多文化サービスとして「ポルトガル語・スペイン語コーナー」新設〈安芸区図書館〉	
6 月			多文化サービスとして「中国語、韓国・朝鮮語コーナー」新設〈中央図書館〉	
			ビジネス支援情報コーナーを参考閲覧室に移動〈中央図書館〉	
8 月			広島市制施行120周年・広島平和記念都市建設法制定60周年記念企画展「うつりゆく広島つながる心」の開催	
9 月			「ともはと号」による高齢者福祉施設への巡回開始	
10 月			中区図書館の月曜日等の開館を試行（平成24年3月まで）	
			図書館システム更新及びホームページリニューアル（更新作業のため3日間全館臨時休館）	
	有料図書宅配サービスの開始			
	読書マラソン「出会えてよかった、この1冊～来年は国民読書年」スタート（22年10月27日までの1年間実施）			

西暦	年	月	内 容		
2009	平成 21 年	10 月	利用者用端末機の増設（中央図書館 2 台・こども図書館 1 台・区図書館 9 台） インターネット用端末機の増設（中央図書館 4 台）		
		11 月	「自由劇場創立 100 周年記念小山内薫展」開催		
2010	22 年	12 月	「広島市・ほんはともだちネットワーク」の設立<こども図書館>		
		2 月	「ともはと号」巡回でのコンピュータ貸出の開始 広島大学図書館と職員の交換研修の開始 外国語絵本による多文化サービスの開始<こども図書館>		
		3 月	Web 広島文学資料室「原民喜の世界」の公開 県立図書館の Web 予約システム開始により、県立図書館予約図書の本島市立図書館での受取サービス開始		
		4 月	指定管理者による管理運営実施（第 2 期） 指定管理者：(財)広島市文化財団 指定期間：平成 22 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日 公民館（70 館）への本の返却ポストの設置（生涯学習課）による返却サービス開始 広島市こども図書館開館 30 周年記念事業の開催<こども図書館> 「細田民樹文学展」の開催 「24 時間テレビ」チャリティ委員会より障害者サービス用機器の受贈		
		10 月	メールマガジンの配信サービスの開始 デイジー図書専用再生機（プレクストーク）操作講習会の開催 （平成 25 年度からバリアフリー図書&読書支援機器展示体験会へ）<中央図書館>		
		11 月	国民読書年記念講演会「いつもそばに本があった」（講師：児玉清）を中国新聞社と共催で開催<中央図書館> デイジー図書の貸出開始（2 日～）		
		12 月	館外での初の企画展示「鈴木三重吉と『赤い鳥』」を広島大学図書館地域・国際交流プラザで開催（8 日～1 月 13 日）		
		2011	23 年	3 月	Web 広島文学資料室「峠三吉ー愛と平和に生きた詩人ー」の公開
				4 月	指定管理者である(財)広島市文化財団が(財)広島市ひと・まちネットワーク及び(財)広島勤労者職業福祉センターとの合併により(財)広島市未来都市創造財団として発足（1 日）
				5 月	「畑耕一文学資料展」の開催
				7 月	「広島 3 大プロコーナー」、「広島文学資料室サテライト展示コーナー」の設置<中央図書館>
				10 月	広島市立中央図書館（旧広島市立浅野図書館）開館 80 周年記念事業の開催
		2012	24 年	1 月	デイジー図書再生機（プレクストーク）の貸出開始
				3 月	Web 広島文学資料室「若杉慧ー『エデンの海』から『野の仏』までー」の公開
4 月	郵送貸出の対象者を拡大<中央図書館・こども図書館>				

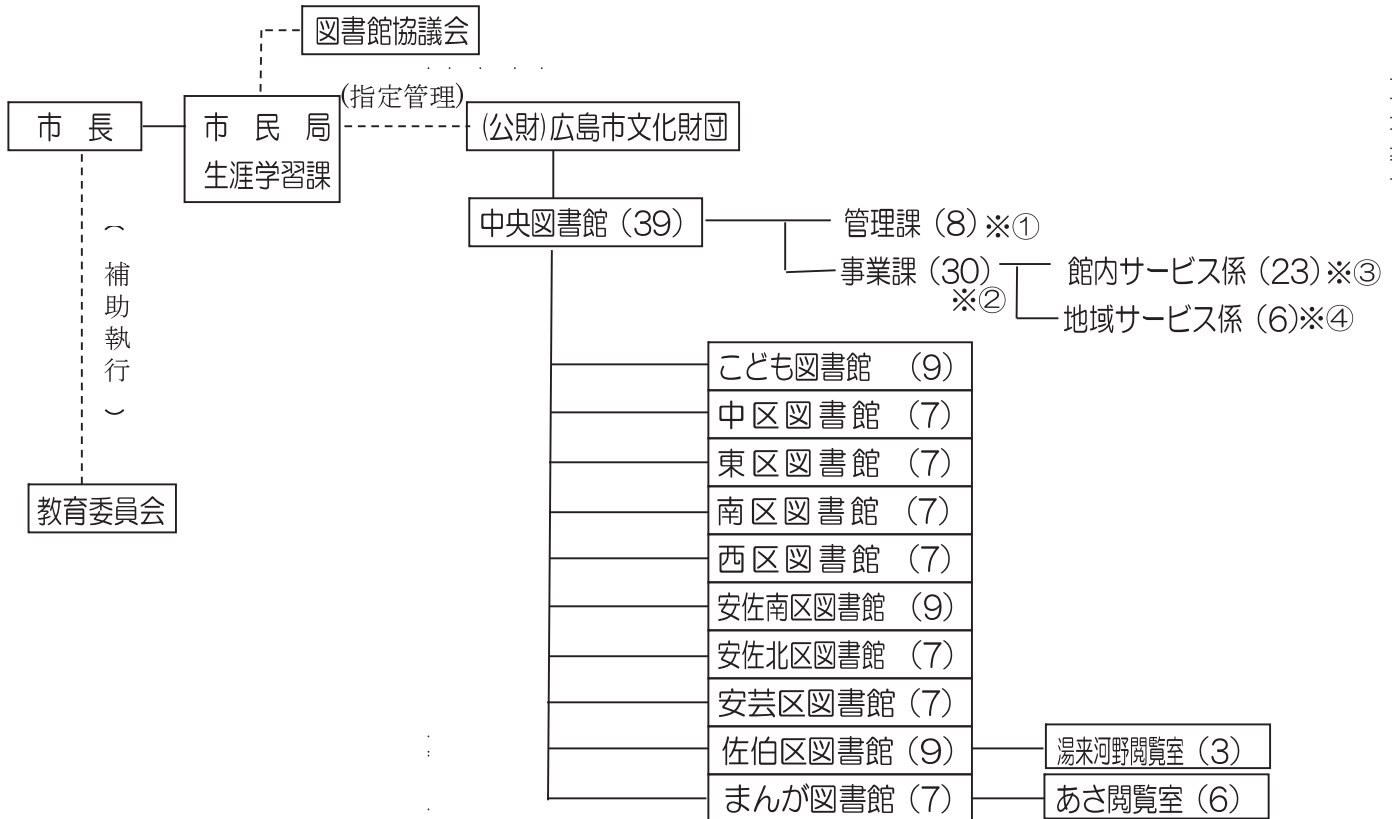
西暦	年	月	内 容
2012	平成 24 年	4 月	「新藤兼人 100 年の軌跡」の関連事業として企画展「新藤兼人を読み解く 100 冊」を映像文化ライブラリーとの共催事業（広島市映像文化ライブラリー開館 30 周年記念事業）として開催（8 日～5 月 29 日）＜中央図書館＞
		8 月	読書貯金通帳の配布開始（恒常的取組としての実施開始）
		9 月	「ともはと号」による市立広島特別支援学校への巡回開始
		10 月	「近藤芳美展」の開催
		11 月	イオン(株)との包括提携協定締結記念イベント「本の交換市」、「おはなし会」の開催＜中央図書館・こども図書館＞
		12 月	市立大学での返却受取りサービスの開始 浅野文庫収蔵庫空気調和設備の改修
2013	25 年	2 月	「雑誌スポンサー制度」にかかるスポンサー募集の開始＜中央図書館＞
		3 月	Web 広島文学資料室「畑耕一」の公開
			デジタルブック「畑耕一翻訳 M・R・ジェイムズ怪談集」の公開
		4 月	「イオン広島祇園」店での返却受取りサービスの開始（1 日）
			集中選書の開始
		5 月	安佐北区図書館開館 30 周年記念事業の開催＜安佐北区図書館＞
8 月	被爆体験継承事業企画展「こどもたちの見たヒロシマ」における高校生との初の共同企画を契機に市立高校との様々な連携事業を開催＜中央図書館＞		
10 月	広島県立美術館・広島市立中央図書館連携企画展「江戸の広島をめぐる名品展」を広島県立美術館で開催（6 日～20 日）＜中央図書館＞		
2014	26 年	11 月	「高校生のための職業ハッケン！！コーナー～きみの未来はここにある」の設置＜中央図書館＞
			「生誕 110 年・没後 50 年 大田洋子文学展」の開催
		1 月	広島資料室に無線 LAN 席を設置（15 席の内、1 席を変更）＜中央図書館＞
2014	26 年	2 月	高校生に向けてのブックトークの開始＜中央図書館＞
		3 月	湯来河野閲覧室でシステム統合による市立図書館コンピュータシステムの運用を開始（1 日～）（館内 OPAC・WebOPAC のサービス開始は 4 月 1 日）
			「広島市立図書館メイト」の活動終了（3 月 31 日） （中央図書館内にあった事務局を「図書館メイトひろしま」に移す（4 月 1 日））
		4 月	指定管理者による管理運営実施（第 3 期） 指定管理者：(公財)広島市文化財団 指定期間：平成 26 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 ※(財)広島市未来都市創造財団が公益財団法人に移行し名称を(公財)広島市文化財団に変更 まんが図書館エレベーター改修工事の実施（21 日～8 月 29 日）
			6 月
		7 月	平成 26 年度指定都市立図書館長会議を広島市で開催（7 月 31 日、8 月 1 日）

西暦	年	月	内 容
2014	平成 26 年	9 月	浅野文庫収蔵庫内部改修工事の実施（26日～12月22日）
		10 月	東区図書館開館 30 周年記念講演会の開催<東区図書館>
			公益財団法人移行記念事業 児童文化講演会「『科学界のインディ・ジョーンズ』ができるまで」の開催<こども図書館>
2015	27 年	11 月	「ともはと号」による県立広島特別支援学校への巡回開始
			広島市立中央図書館開館 40 周年・自動車図書館巡回開始 50 周年記念講演会「知の地域づくりー図書館と市民」（講師：片山善博）の開催<中央図書館>
		2 月	「広島ゆかりの歌人たちー岡山巖生誕 120 年によせてー」展の開催
2015	27 年	2 月	公益財団法人移行記念事業 企画展「浅野文庫の和書と漢籍」の開催（14日～3月15日）<中央図書館>
			安佐南区図書館開館 30 周年記念講座の開催<安佐南区図書館>
			公益財団法人移行記念事業 家庭読書アドバイザー養成講座の開催<こども図書館>
		3 月	公益財団法人移行記念事業「広島市立中央図書館蔵浅野文庫目録」の発行<中央図書館>
		4 月	日本大学通信教育文庫を開設（1日）
			公民館（71 館）等への配本業務を中央図書館地域サービス係へ一本化（1日）
		6 月	被爆 70 周年記念事業「子どもたちへ原爆を語り継ぐ本ー総集版・2015ー」の発行<こども図書館>
		7 月	被爆 70 周年記念事業 広島・長崎連携事業「原爆・平和を読み語りつぐ事業」の開催 企画展「つながる、つたえる、ヒロシマ・ナガサキ」 連続講座「ヒロシマ・ナガサキを知り・伝える」<中央図書館>
		8 月	安田女子大学図書館実習生受入の開始
		10 月	図書館システム更新及びホームページリニューアル（更新作業のため 4 日間全館臨時休館）
			ICタグ連携システムを全館で開始（自動貸出機（佐伯区図書館湯来河野閲覧室を除く）、自動返却機（中央図書館のみ）、BDS等）
			貸出冊数 5 冊を 10 冊に拡大
			公民館（71 館）等配本圖書の登録開始
「生誕 110 年原民喜展」の開催			
2016	28 年	1 月	メール便の増便（午前半日コース）
			3 月
		3 月	『ベル・コレクション解題目録』の発行<こども図書館>
			「福屋広島駅前店ジュンク堂書店」での返却受取りサービスの開始（1日）
			ベル・コレクションのホームページ公開<こども図書館>
		4 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの開始<中央図書館・こども図書館>（1日）
9 月	広域貸出サービスを 11 市 13 町に拡大（田布施町）		
	企画展「あなたをサポート。図書館で『健康・医療・介護情報』～広島市立中央図書館闘病記コーナー開設 10 周年」の開催		
2017	29 年	1 月	自由閲覧室 A にひろしま美術館コーナーを設置（5日）

西曆	年	月	内 容
2017	平成 29 年	3 月	『岡岷山写生旅行記 広島藩絵師』の発行<佐伯区図書館湯来河野閲覧室>
		4 月	まんが図書館開館 20 周年記念事業の開催<まんが図書館>
			「ともはと号」の市立幼稚園訪問事業開始<安幼稚園>
		6 月	浅野氏入城 400 年記念事業 歴史講座「江戸時代の広島～浅野家と広島藩～」 (前・後期各 5 回、全 10 回) の開催 (～平成 30 年 2 月)
			10 月
		12 月	Hiroshima Active Library 協働事業の開催 (広島市域図書館：公共 15 館、大学 17 館の協働イベント)

4 組 織

(1) 組織・機構図



注 (1) カッコ内は常勤及び非常勤の職員数

注 (2) ※①～※④は各々内数

(2) 職員数

(平成 30 年 4 月 1 日現在) 単位：人

区 分	館 長	副 館 長	課 長	室 長	課 長 補 佐	主 幹	係 長	主 任	主 査	主 事・ 学 芸 員	司 書・ 学 芸 員	計	
中 央	1	1	1	0	1	0	1	1	2	12	19	39	(34)
こ ども	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4	9	(7)
中	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(5)
東	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(5)
南	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(5)
西	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(6)
安 佐 南	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	6	9	(8)
安 佐 北	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(6)
安 芸	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(6)
佐 伯	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	6	9	(8)
湯 来	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3	(2)
ま ん が	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4	7	(6)
あ さ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	6	(5)
計	11	1	1	2	1	1	1	10	3	23	70	124	(103)

注 カッコ内は司書有資格者で内数

(3) 広島市立図書館協議会

ア 概要

図書館法(昭和25年法律第118号)第14条第1項の規定に基づき、広島市立図書館協議会を設置(昭和50年11月設置)。図書館の運営に関して館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べる機関。図書館協議会は、10人以内の委員をもって組織し、委員は学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命・委嘱。任期は2年。

イ 委員名簿

平成30年10月1日現在(50音順)

氏名	所属団体等
池田 淑子	比治山大学短期大学部幼児教育科非常勤講師 光が丘 Kids 保育園園長
大上 恵子	広島市・ほんはともだちネットワーク代表
沖元 恵美	市民委員
庄 ゆかり	広島文教女子大学人間科学部准教授
竹澤 寿幸	広島市立大学大学院情報科学研究科教授
筒井 恵淳	広島市中学校教育研究会図書館教育研究部会副会長(日浦中学校校長)
新田 憲章	広島国際青少年協会理事 広島県NIE推進協議会NIEコーディネーター
林 孝	広島大学大学院教育学研究科教授
本家 太	広島市小学校教育研究会図書館教育研究部会副会長(中山小学校校長)

※ 任期はいずれも平成30年10月1日から平成32年9月30日まで

5 広島市立図書館運営目標

- (1) 誰もがワクワクするような本や資料と出会える図書館にする。(ワクワク図書館)
- (2) さまざまな利用者がラクラクと資料や情報を探し、サービスが受けられる図書館にする。(ラクラク図書館)
- (3) 市民の身近にあって、ニコニコと楽しく本や人とふれあえる図書館にする。(ニコニコ図書館)
- (4) 市民と図書館がともにイキイキと支えあういい関係の図書館をつくる。(イキイキ図書館)

6 運営基本方針

- (1) 学びの支援をします
市民のライフスタイルに応じ、きめ細かいサービスを提供するとともに、図書館利用に困難な人々—高齢者や社会的・身体的ハンディキャップを持った人や外国人などに対しても公平なサービスを提供します。
- (2) 市民の課題解決のための情報拠点としての役割を強化します
市民にとって必要かつ信頼できる資料・情報を最も適切な形で提供できる情報拠点としての役割を強化するとともに、図書館のWebサイトをより魅力的な発信ツールとして情報を提供していきます。
- (3) ひろしまの文化を蓄積・継承し、アピールします
図書・新聞・雑誌・パンフレット等地域に関わる資料を網羅的に収集・整理・保存し、活用を図るとともに、ゆかりの人物情報などホームページでも公開していきます。
- (4) 子どもの豊かな心を育てます
児童サービスの中心館であることも図書館を中心に、家庭・学校・地域と連携して子どもの読書活動を推進します。
- (5) 地域の人材や機関と連携した、サービスの充実をめざします
地域内の機関や大学、団体等と連携・協力し、「いつでもどこでも」図書館サービスを利用できるネットワーク機能を活かしたサービスを充実します。
- (6) 親しみやすく、楽しい図書館を創ります
市民参加型の事業などを実施し、仲間同士の交流を図るとともに、気軽に利用できる居心地の良い図書館にします。

7 平成30年度予算

(1) 当初予算前年度対比

単位：円

区 分	平成30年度	平成29年度	増 減
図書館費	11億399万3千	10億6,692万8千	3,706万5千
1 人件費 ^(注1)	5億4,401万7千	5億2,215万8千	2,185万9千
2 物件費	5億5,997万6千	5億4,477万	1,520万6千
(1) 資料費	1億2,496万2千	1億726万8千	1,769万4千
ア 図書購入費	1億199万2千	8,450万4千	1,748万8千
イ 雑誌・新聞購入費	1,871万5千	1,843万4千	28万1千
ウ 視聴覚資料費 ^(注2)	99万6千	107万1千	△7万5千
エ その他の資料費 ^(注3)	325万9千	325万9千	0
(2) その他	4億3,501万4千	4億3,750万2千	△248万8千

注1 市派遣職員の基本給部分を含まない

注2 視聴覚資料は、マイクロフィルム及び視覚障害者用デージー図書

注3 その他の資料は、加除法令、選書資料等

(2) 館別当初予算

単位：円

区 分	合 計	中央図書館	こども図書館	区図書館 ^(注2)	まんが図書館 ^(注2)
図書館費	11億3,999万3千	5億76万	7,338万2千	4億5,871万4千	7,113万7千
1 人件費 ^(注1)	(124人) 5億4,401万7千	(39人) 1億7,735万6千	(9人) 4,074万6千	(63人) 2億8,281万7千	(13人) 4,309万8千
2 物件費	5億5,997万6千	3億2,340万4千	3,263万6千	1億7,589万7千	2,803万9千
(1) 資料費	1億2,496万2千	9,898万6千	1,172万4千	1,251万7千	173万5千
ア 図書購入費	1億199万2千	9,102万	1,097万2千	0	0
イ 雑誌・新聞購入費	1,871万5千	371万1千	75万2千	1,251万7千	173万5千
ウ 視聴覚資料費	99万6千	99万6千	0	0	0
エ その他の資料費	325万9千	325万9千	0	0	0
(2) 備品費(図書を除く)	148万3千	142万	6万3千	0	0
(3) その他	4億3,353万1千	2億2,299万8千	2,084万9千	1億6,338万	2,630万4千

注1 市派遣職員の基本給部分を含まない

注2 区図書館分には湯来河野閲覧室分を含み、まんが図書館分にはあさ閲覧室分を含む

(3) 主要事業

	事業名	内 訳
図書の収集・保存等	図書資料の更新と充実 (全館)	全館合計 約6万8千冊相当購入 図書購入費 101,992千円 (前年度 84,504千円)
	広島文学資料の収集整理と調査研究 (中央図書館)	広島にゆかりの深い文学者の資料を収集、整理し、ホームページや企画展等を通して市民へ情報提供をするとともに、新たな資料収集や保存整備の充実に努める。
	被爆体験継承のための資料収集・保存 (全館)	原爆の実相を伝え、被爆体験の継承と平和意識の高揚を図るため、原爆・平和に関する資料の収集・保存・活用を図るとともに、講座・企画展等を開催する。
	地域資料の収集・保存 (全館)	広島市を中心とした郷土資料、行政資料の収集・保存・活用及び浅野文庫貴重資料の保存修復・活用を図る。
今日的課題への学習支援	ビジネス支援情報等の充実 (中央図書館)	起業や就職・転職、仕事上の課題解決等のための資料や情報、商用データベース等を重点的に収集し、情報提供するとともに、ビジネス相談会やセミナーなど関係機関と連携して中学・高校生に向けた職業発見事業を実施する。
	闘病記コーナーの充実 (中央図書館)	病気に対する不安の解消等を支援するために闘病記・患者会資料の収集、整理、情報発信を行う。(1,983冊)
	多文化サービスコーナーの充実 (中央・こども・安芸区図書館)	広島市に住む外国人のために母国に関する資料や日本で生活するための情報や資料の収集、提供を行う。 (中央：7,497冊、こども：6,234冊、安芸区：301冊)
	広島ゆかりの人物の情報収集・発信 (中央図書館)	広島市にゆかりのある人物について、図書、雑誌などの資料を収集するとともに、ホームページで公開し、人物に関する情報を積極的に発信する。(80人)
	障害者サービスの充実	身体に障害がある方に郵送による図書の貸出や、視覚障害がある方にカセットブック、デイジー図書や機器の貸出、対面朗読サービスなど、図書館に来館が難しい方への読書支援を行う。
	学校教育支援 (こども・中央図書館)	「テーマ別セット貸出」による調べ学習の支援、「図書館招待」による利用指導、「学校図書館支援講座」、高校生への出前ブックトークなど学校との連携を密にし、子どもの読書環境の整備と読書啓発を図る。
市民参加と運営	ボランティア活動の拡充 (中央図書館)	市民との協働を進めるため、図書館ボランティアステップアップ研修の開催と交流会を行う。また、対面朗読ボランティア研修会を開催するなどボランティア活動のさらなる拡充を図る。
	おはなし会ボランティアの養成と活動支援 (こども図書館ほか)	子どもと本を結ぶボランティア養成講座(年3回講座)の開催、ステップアップのための研修会・交流会の実施により、おはなし会ボランティアの養成と活動支援を行う。また、中・高校生ボランティア「ライブラリー・サポーターズ」の養成・活動支援も行う。